

令和6年 学校説明会のお知らせ

第1回 2024年 8月19日月 海老名市文化会館

第2回 2024年 10月19日土 有馬高等学校

第3回 2024年 12月14日土 有馬高等学校

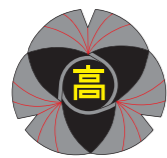
※学校説明会は事前予約制となる予定です。※時間等の詳細は学校ホームページでお知らせいたします。

有馬高校へのアクセス

- 横浜～海老名～社家駅…………… 約50分
- 茅ヶ崎～社家駅…………… 約30分
- 本厚木～社家駅…………… 約15分



有馬高校は2008年にユネスコ・スクールに登録されました。ユネスコ・スクールはユネスコから承認を受け、平和や国際的連携などの実践を進める学校です。神奈川県立学校では、本校が唯一のユネスコ・スクールです。



全日制普通科

神奈川県立有馬高等学校

〒243-0424 海老名市社家 5-27-1

TEL 046-238-1333 FAX 046-238-7980

<https://www.pen-kanagawa.ed.jp/arima-h/>



ARIMA

HIGH SCHOOL

School Guide Book
2024



伸ばす 学力・知力
育つ 育てる 無限大

令和7年度 入学生用学校案内

神奈川県立有馬高等学校

Challenge Spirits

チャレンジ精神

有馬高校のめざすもの

教育目標

チャレンジ精神を持ち、未来を切り拓く人間を育成する

充実した学習システム

- 「主体的・対話的で深い学び」を実践し、学習意欲と自主性を伸長
- ICTを活用し効率的かつ多様なニーズに応じた授業を展開
- 補習・講習により進路実現のための実力を養成
- 英語研修会や進路講演会など外部教育力を活用し、多様な進路実現をサポート

国際理解教育の推進

- コミュニケーション能力の伸長による広い視野を持つ人材育成
- 国際理解教育に通じた授業内外における英語での発信活動の実施
- 県立高校唯一のユネスコスクールとしてユネスコ各種行事に参加できる機会を提供
- 海外姉妹校・ユネスコスクールとの交流や留学生の受け入れなどによる国際色豊かな学習環境

細やかな生徒指導と明るい学校

- 体育祭、文化祭、健脚大会、合唱コンクールなど、多様な学校行事を通じた主体性の育成
- 多彩な部活動における盛んなスポーツ・文化活動
- 生徒会による地域貢献活動
- 進路実現を見据えたキャリア教育
- マナーアップ活動や一斉頭髪服装指導など、生活習慣の確立を図る行き届いた生徒指導

創立/昭和58年(1983年) 課程/全日制普通科 1~3学年・各8クラス 生徒数/男子:348名 女子:588名 計936名
※令和6年4月1日現在

有馬高校の アドミッション・ポリシー

入学者の受入れに関する方針

～本校ではこのような生徒を求めています～

- 本校のカリキュラム・ポリシーを理解し、学ぼうとする姿勢を持つ生徒
- 本校の校風や伝統、教育目標を理解し、自らの成長のために、主体的に学び、何事にもチャレンジ精神を持って取り組もうとする生徒
- 学力・知力を伸ばし、未来を切り拓く力を身に付けようとする意欲を持つ生徒
- 人権を尊重し、共生社会の一員としての社会規範意識が高い生徒
- 部活動・生徒会活動・学校行事等に意欲的に取り組もうとする生徒

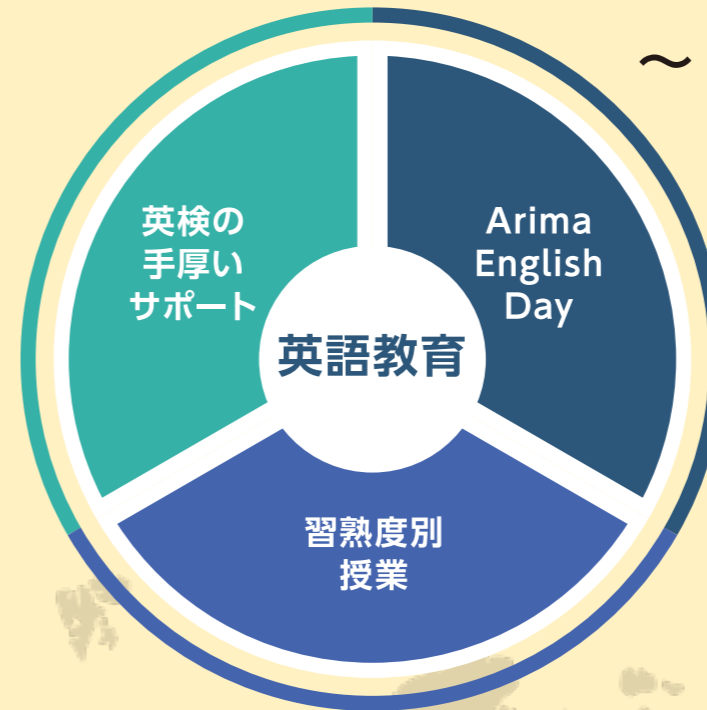


Globalization

英語力・国際教養を高める

有馬高校の国際理解

～有馬から世界へ～



Arima English Days は、1～3年生は全校生徒対象の4月に校内で行われた英語学習プログラム(1日コース)です。英語の学習や国際理解だけでなく、新しいクラスの仲間との親睦も深めます。その他にも実用英語技能検定(準2級または2級)の一次試験を校内で受験できる機会を年に3回設けています。(希望者のみ。有馬高校を準会場として実施。)

米国アサトン高校と韓国ドンウォン高校との姉妹校協定を締結。今年度は、約35名のドンウォン生が来校し、有馬高校の生徒がホストファミリーとなり、日常生活から学校生活まで過ごしています。学校では、歓迎会を行い、体育祭なども一緒に参加して日本の学校を体験してもらっています。

また同様に、本校生徒も8月にアサトン高校へ訪問予定です。



有馬高校は外国語コース、英語コースが設置されていた実績を引き継ぐとともに世界で約10,000校が加盟するユネスコスクールのネットワークに参加し、グローバル教育を進めています。



Curriculum

学力・知力を伸ばす

有馬高校のカリキュラム

令和6年度入学生用(変更になることもあります)

教育課程

1学年では主に共通の科目を学び、基礎学力を養成します。
2学年からは、多様な進路実現に向けた選択科目を学習することができます。

1年生のカリキュラム

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
現代の国語	言語文化	歴史総合	数学Ⅰ	数学A	化学基礎	生物基礎	体育	保健	音楽Ⅰ 美術Ⅰ	英語 コミュニケーションⅠ	論理・表現Ⅰ	情報Ⅰ	総合的な探究の時間	ホームルーム活動															

2年生のカリキュラム

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
論理国語	地理総合	公共	数学Ⅱ	物理基礎	体育	保健	英語 コミュニケーションⅡ	論理・表現Ⅱ	家庭基礎	選択A	選択B	選択C	総合的な探究の時間	ホームルーム活動															

3年生のカリキュラム

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
文系	論理国語	体育	英語 コミュニケーションⅢ	論理・表現Ⅱ	文学国語/ 古典探究	選択1	選択2	選択3	自由選択	総合的な探究の時間	ホームルーム活動																		
												数学Ⅰ	数学A	物理/化学/生物	数学Ⅲ/ 応用数学*														
理系																													

■ 2年生 【選択A】 古典探究/化学/生物 【選択B】 日本史探究/世界史探究/数学B 【選択C】 数学C/音楽Ⅱ/美術Ⅱ/論理・表現Ⅰ

■ 3年生 【選択1】 地理総合/総合日本史*/総合世界史*/現代の政治・経済*/数学Ⅰ/数学A

【選択2】 地理探究/日本史探究/世界史探究/政治・経済

【選択3】 化学基礎/生物基礎/英語コミュニケーションⅡ/ソルフェージュ/素描

【自由選択】 歴史総合/倫理/政治・経済探究*/数学B/数学C/数学標準*/物理/化学/生物/英語コミュニケーションⅡ/保育基礎/フードデザイン

注！ 科目名の後ろに「※」のある科目は、本校独自の学校設定科目です。

教育課程の特徴を教えてください。

本校では、2学年までは、共通の科目を中心に学習し、3学年から文系・理系に分かれます。特徴として、学校全体で英語に力を入れています。本校の特色である、国際理解教育を意識したものです。また2学年まで数学を必修にしています。進路実現に向け、文系・理系のバランスの取れた人間形成を目指した教育課程です。

※教育課程は変更になる場合があります。

Inquiry Learning 総合的な探究の時間

有馬高校の探究活動

どんなことをやってるの？

SDGsをテーマとして様々な探究活動をしています。……
進路選択にも役立ちます。

1年生「SDGs×国際理解」(グループ活動)

前期では「探究とは何か」について、考え方や思考力の育成、表現方法を学びます。後期では、世界が抱える課題を「自分ごと化」することを学びます。そのために、企業、大学、各種団体から専門家に来てもらって、世界と国内の課題を教えます。生徒1人1人が視野を広げ、学ぶことの大切さを知るために自ら行動する大事さに気づききっかけとなっています。

2年生「SDGs×修学旅行」(個別活動)

今年度は修学旅行で北海道を訪問するため、北海道に関連した探究活動を実施しています。

3年生「SDGs×キャリア」(個別活動)

2年生で探究したことをレポートにまとめて探究の総仕上げを実施します。進路実現と合わせることで自分自身の将来について、どのような社会人として活躍していきたいか、笑顔で将来を過ごすための方法を探究します。

2019年から 研究指定校に認定!

私は「自分にはできない」「やめようかな」とマイナスなことを思うときがあるけど、今回の話の中で「未来は明るい」という言葉を信じたいと思いました。そしていろいろなことに興味を持ちたいです。(ネパールの課題について)

私の家にはたくさんの服があるが、もったいないと思いつけて捨てるのができなかった。でも捨てるのではなく、誰かにプレゼントすると思ったら、誰かが笑顔になると思ったから、今すぐにでも行動したい!という気持ちになった。(服のチカラプロジェクト)

一人一人が自分のやっている研究を楽しんでいるのが説明を聞いていてすごく伝わってきました。自分がやりたい事だからこそ全部楽しめているし継続もできているんだと、やりたい事をやるということがどれほどすごいものなのかを実感しました。(Research Campus ツアー参加者)



総合的な探究の時間



今年度の取組や講演

- 服のチカラ プロジェクト(企業：ユニクロ)
- 小麦粉から学ぶ世界の食糧の話(企業：ニッポン)
- 防災減災から考えるまちづくり(自治体：厚木市役所)
- 栄養学から考える健康とスポーツの話(大学：神奈川工科大学)
- みんなの知らない歯科医療～歯から未来の健康を作る～(団体：日本歯科学学生連盟/JDSA)
- 国内外の貧困や差別から子どもを自由に(団体：フリーザ・チルドレン・ジャパン)

(予定も含む)

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



School Events

主役はいつも生徒たち

有馬高校の学校行事

4

April

- 入学式
- 新入生オリエンテーション
- 新入生歓迎会
- Arima English day
- 健康診断
- 交通安全教室
- 全員参加模試（全学年）
- 遠足

5

May

- 防災訓練
- PTA定期総会
- 中間試験

6

June

- 開校記念日
- 面談週間
- 有輝祭（体育祭）
- 進路別説明会（3年）

7

July

- 期末試験
- 教育課程説明会（1・2年）
- 海外姉妹校来校
- 球技大会
- 3年進路面談
- 夏期講習（前期）
- 部活動合宿
- 心肺蘇生法講習会（生徒・教員）

8

August

- 部活動合宿
- 学校説明会
- 夏期講習（後期）
- 海外姉妹校派遣（隔年）
- Arima English days（希望者）夏休み中

9

September

- 有輝祭（文化祭）
- 防災体験訓練（1年）
- 模擬面接（3年）
- 全員参加模試（1・2年）

10

October

- 中間試験①
- 学校説明会

11

November

- 上級学校による模擬授業
- 1年健脚大会（学校～江の島）
- 2年修学旅行

12

December

- 中間試験②
- 学校説明会
- 防災訓練

1

January

- 全員参加模試（1・2年）

2

February

- ロードレース大会
- ACA（有馬清掃活動 Arima Clean Activity）

3

March

- 卒業式
- 学年末試験
- 薬物乱用防止教育講演会
- 進路講演会（1年）
- 卒業生による進路講話（2年）
- 合唱コンクール
- 海外姉妹校派遣（隔年）
- 修了式

4
1年遠足



11
修学旅行



7
球技大会



3
合唱
コンクール



4

Arima English day



9

有輝祭
文化祭



6

有輝祭
体育祭



11
1年健脚大会
学校～江の島



2
ロードレース
大会



Club Activities

青春を燃やそう

有馬高校の部活動

運動部

野球



水泳



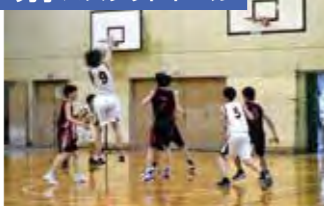
サッカー



女子バスケットボール



男子バスケットボール



バレーボール



陸上競技



ワンダーフォーゲル



ダンス



剣道

少林寺拳法
ソフトテニス
卓球

テニス

バドミントン
ハンドボール



文化部

華道



合唱



吹奏楽



茶道



軽音楽



写真



生活文化研究



美術



文芸



ESS (英語)

JRC (青少年赤十字) 同好会

Message

有馬高校を選んで良かった

有馬高校の先輩からみなさんへ

在校生の声 Voice



求める「青春」はここにある

3年 生徒会長

みなさんは「行事の有馬」と呼ばれているをご存知でしょうか。その名の通り有馬高校ではたくさんの行事を年間で行っています。メインとも呼べる「有馬祭」では体育部門、文化部門を設け私たち生徒自身が中心となって全力で「有馬祭」を謳歌します。勉強では、英語教育に力を入れているのが有馬高校です。1日全てを英語で過ごす「Arima English Day」、姉妹校との交換留学、英検の実施など英語関係の行事がたくさんあります。部活も多種多様なものが存在し、放課後には有馬高校の色々なところで各部活の楽しそうな活動風景を見ることが出来ます。私自身も学校説明会に参加した際に部活動をしていた先輩方に爽やかに挨拶をして頂いた所などから有馬高校を選びました。

一言で有馬高校を表すならば、それは「青春」です。勉強、部活、恋愛...1度しかない高校生活、全力で取り組みたい事がたくさんあると思います。その全てを実現するのが有馬高校です。ぜひ私たちと共に有馬高校で「青春」を過ごしましょう。有馬高校で待っています。



あなたの青春はここにある

3年 男子バスケットボール部部长

僕は有馬高校40期生で、男子バスケットボール部に所属し、部長とキャプテンを兼任しています。自分が入学する前の最近の男子バスケットボール部は試合に負けるのが当たり前でした。そんな部活を自分の手で変えること、また部長・キャプテンとしての自覚を持ち、必要な場面では厳しい事をチームメイトにしっかり向き合い話すこと。それでチームが良くなる、その人の何かのきっかけになれば人に嫌われてもいい!という強い気持ちを持って、僕は日々の高校生活や部活動を行っています。自発的に自分の道を切り開き、無限大の可能性を手に入れることが出来る。そんな部活動生活がここにはあります!部活動への入部を考えている人は、部活が当たり前のようにできる環境であることに、また支援して下さる全ての人への感謝の気持ちを持って、部活動の入部を考えてほしいです!

皆さんとは入れ違いになってしまうので、直接は会うことは出来ませんが、後輩になってくれることを楽しみにしています!



姉妹校交流でさらに知らない世界へ!

2年

私は有馬高校の姉妹校交流、韓国のドンウォン高校訪問を通して、得たものが3つあります。1つめは韓国の文化を知れたことです。キムチ専用の冷蔵庫が各家庭に必ずあったり、年上を敬う文化で、生まれ年の差に敏感であったりなど、韓国独自の文化を体験することができました。また旅行では訪れることのできない韓国の高校に訪問するので、高校生の間の流行や、韓国の高校での勉強の仕方なども体験することができました。インターネットでは知れない、ディープなことまで教えてもらったことは凄く面白かったです。2つめは何事にも諦めずに挑戦することができました。言語が違くと意思の疎通が難しいですが、身振り手振りを使って諦めずに挑戦することができました。言語を使うことは大切だと思いますが、なにより伝えようという気持ちが重要だと言うことに気づきました。3つめは様々な人々との出会いです。文化や、環境が違うともちろんそこに住んでいる人も違います。だからこそ、自分にはなかった感性を知ることができ、自然に刺激的な毎日を送ることができました。

次は皆さんの番です。皆さんのことを有馬高校で待っています。



伝わる嬉しさ

2年

僕は、アサトン高校の生徒の受け入れをしました。受け入れをしたきっかけは、親の「やってみようよ」という話からでした。

最初はそこまで乗り気ではありませんでしたが、海外の話を色々親から聞き、やってみようという気持ちが強くなりました。受け入れをした感想はとても楽しかったです。初めて会った時はお互い緊張していましたがコミュニケーションをとっていくうちに緊張はなくなりました。他の国の人と話せることが、こんなにも楽しいことなのだなと思いました。英語が話せなくてもスマホの翻訳機能を使い、つたない英語で頑張って言葉にして相手に伝わった時は、とても嬉しかったです。

普通の公立高校では、なかなかできない事なので、有馬高校を選んだ人は是非やって欲しいと思います。英語が苦手とか得意じゃなくても、声に出してやることで伝わることもあります。とてもいい経験になると思うので、体験して欲しいです。



24kmの道のり

2年

健脚大会とは有馬高校から江ノ島まで、24km近く歩く行事のことです。去年は生憎の雨で傘をさしながら歩くことになってしまいとても大変でしたが、普段部活などで放課後長く話せない友達とも、色々な話が出来ました。途中からは辺りが海ばかりの一本道が続き、砂道で足が重く上手く歩けず足も体力も限界でした。ですが、友達と地図を見ながら「あと何kmだよ!頑張ろう!」など、前向きな言葉を掛け合うことで歩き続けることが出来ました。また、道中でクラスメイトや他クラスの友達にも会えたことで、前向きな気持ちになれました。江ノ島に近づくと、普段はあまり見ることが出来ない鳥を見られて、普段とはまた違った空気を感じることが出来て新鮮でした。私はこの健脚大会で気持ちを高め合うことの大切さを学ぶことが出来ました。誰か一人が「疲れた、しんどい」と気持ちが落ち込んでしまっても、「あとちょっとだよ!頑張ろう!」とお互いに支え合い、気持ちを高め合うことでグループ全員で江ノ島に到着することができました。他のグループでもその光景が見受けられて、お互いの気持ちを高め合うことは大切なことだと学ぶことが出来ました。



理想の青春が詰まっている!

1年

私が思う有馬高校の魅力は、行事が盛んなところと、学校全体がアットホームな雰囲気にも包まれているところ。私は受験生の時、有馬高校ともう一つの高校で悩んでいました。私が有馬高校を志望することを決めたキッカケは有馬高校の説明会です。先生も先輩方も笑顔で私たちを案内してくれて、居心地良く感じたのを覚えています。また、行事の動画を見て、動画に映っている先輩方がみんな楽しそうにキラキラして見えて、一生に1度の高校生活を私もこんな風に青春したい!と思い、有馬高校を志望することを決めました。実際に入学してみて、今の私の心境を一言で表すなら「最高」です!有馬高校の人たちは優しく明るい人が多く、すぐに打ち解けられます。また、55分も授業あるのはちょっと...と思う方もいるかもしれませんが、ノリが良く個性豊かな先生ばかりなので授業があっという間に終わったと感じることも多いです。そして、授業時間が長い分、学校行事が多いので、他の高校では作ることの出来ない一生の思い出を作ることができます!有馬高校で最高の青春を過ごしましょう!

Facility&Uniform 充実した学生生活

有馬高校の施設と制服

有馬高校の施設

自然に囲まれた校舎は見晴らしが良く、伸び伸びとした学校生活を送れます。図書室や国際理解教室などの学習施設や休み時間や放課後で使える自習室、進路室も完備。教員が常にサポートしているので安心して利用できます。生徒に大人気の購買はお昼休みになると活気で溢れており、日当たりの良い中庭で休み時間を過ごすこともできます。また、グラウンドや体育館の他にトレーニングルームや茶室など部活動をサポートする施設も完備しています。本校は日々の学校生活に彩りを添え、皆が有意義に過ごせる生活環境を用意しています。



ナイター施設



自習室



図書館



売店

有馬高校の制服

本校では藍墨茶を基調としたブレザー制服を採用しており、気品と真面目さを表現しています。また、普段の生活ではベストやカーディガン等も着用可能です。加えて女子はスカートとスラックス、リボンとネクタイ両方選ぶことができるので、自身の個性や日々の気分に合わせて登校することも可能です。



Future Courses 自分の可能性を拓く

有馬高校の進路

合格状況

(一部抜粋、括弧内は過年度生で内数)

(令和5年春)

過去3年間の大学合格状況							
大 学 名	R5年度	R4年度	R3年度	大 学 名	R5年度	R4年度	R3年度
青山学院大学	3	2	4	帝京大学	15	10	16
麻布大学	1	1		桐蔭横浜大学	2	2	5
大阪大学		(1)		東海大学	25	23	37
大妻女子大学	2	4	3	東京経済大学	2	1	3
桜美林大学	5	19	14	東京工科大学	4	2	2
学習院大学		1		東京工芸大学	4	3	6
神奈川大学	29	38	29	東京電機大学	3	3	3
神奈川工科大学	12	8	7	東京都市大学	6	5	2
鎌倉女子大学	1	5	2	東京農業大学	2		
関東学院大学	13	28	16	東京理科大学		1	
北里大学	1	1	3	東洋大学		3	3
杏林大学	2	4	3	東洋英和女学院大学	1	1	3
工学院大学	2	4	5	同志社大学		(1)	
國學院大学		3	2	獨協大学			1
国際医療福祉大学	4		3	二松学舎大学		1	
国土館大学	6	4	10	日本大学	11	10	16
駒澤大学	6	2		日本女子大学		1	
駒沢女子大学	3		2	日本女子体育大学		1	
相模女子大学	5	4	10	日本体育大学	2	1	3
産業能率大学	10	4	6	文教大学	3	2	4
実践女子大学	1	1	2	法政大学	1	5(2)	3
湘南医療大学		1	2	武蔵野大学	2	1	2
湘南工科大学	2	1	2	明治大学		3(1)	2
昭和大学	2	1	1	明治学院大学	10	3	3
昭和女子大学		1		明星大学	6	3	5
昭和薬科大学	1	1		目白大学	2	3	5
成城大学		1		横浜薬科大学		2	
専修大学	18	10	17	立正大学	1	3	4
大正大学		1		立命館大学	(1)		
玉川大学	5(1)	7	9	立教大学		1	
多摩美術大学			2	早稲田大学		1(1)	(1)
中央大学	2	4		その他の大学	31	28	32
筑波大学			1	合計(延べ人数)	269(2)	284(6)	315(1)

過去3年間の短大合格状況			
大 学 名	R5年度	R4年度	R3年度
和泉短大		1	2
神奈川歯科大短大		1	
鎌倉女子大短大	1		
相模女子大短大	1		
実践女子大短大		1	
上智大短大		1	1
湘北短大	6	11	9
昭和音楽大短大		1	
鶴見大短大	1	3	2
戸板女子短大	2		2
新渡戸文化短大	1		
合計(延べ人数)	12	19	16

専門学校(抜粋)	
学 校 名	人 数
厚木看護専門学校	
大原医療秘書福祉保育専門学校	
神奈川県立平塚看護大学校	
神奈川県立よこはま看護専門学校	
国際文化理容美容専門学校	
日本外国語専門学校	
その他合わせて、38校	

就 職	
学 校 名	人 数
自衛隊	1
民間(販売)	1
民間(製造)	2
民間(事務)	1
合計(延べ人数)	5

進路状況 (令和5年度卒業生)

